

最終号

第13号

令和7年
8月

阪急長岡天神駅西地区市街地整備事業 地権者検討会

まちづくり便り

これまでの検討や
まちづくり便りはこちら



令和7年度臨時総会を開催しました

- ▶ 日時：令和7年7月24日(木)午後7時から
- ▶ 場所：開田自治会館
- ▶ 議案：第1号 西地区整備計画の決定
- ▶ 出席：会場16名、委任状2名、書面表決書13名
計31名（定足数の確認後の出席を含む）

令和7年度臨時総会が開催され、上記の議案審議を行い、賛成多数により承認されました。



令和7年度臨時総会の様子

地権者検討会のこれまでの経緯

- ① 地権者検討会 設立総会・第1回役員会（令和5年11月10日）
- ② 通常総会・第1回検討状況の説明会（令和6年7月4日）
- ③ 第2回検討状況の説明会（令和6年11月28日）
- ④ 個別面談（令和6年12月～令和7年2月）
- ⑤ 第8回役員会（令和7年4月17日）
- ⑥ 第9回役員会（令和7年5月26日）
- ⑦ 令和7年度通常総会・第3回検討状況の説明会（令和7年6月26日）
- ⑧ 第10回役員会（令和7年6月26日）

今回 令和7年度臨時総会（令和7年7月24日開催）

○西地区整備計画を取りまとめました

臨時総会にて、「西地区整備計画をもとに事業化に向けた具体的な検討を進めていくこと」を決定しました。地権者の皆様におかれましては、計画作成にあたって説明会や個別面談にご参加くださり、多大なるご協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。



地権者検討会は解散し、今後は再開発準備組合を設立します

本地権者検討会は、会の目的が達成されたため、臨時総会の日をもって解散する運びとなりました。

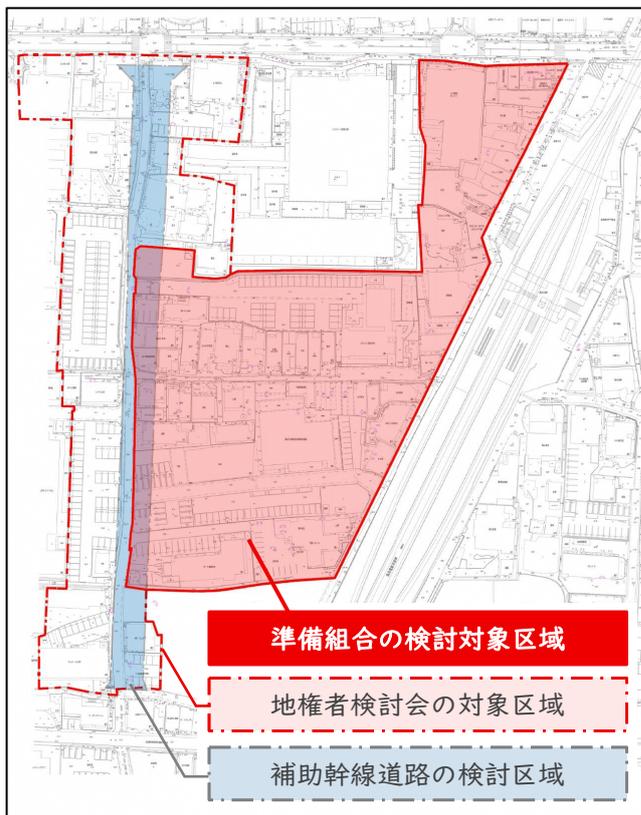
今後は、右図に示した準備組合の検討対象区域内の地権者を対象に、再開発事業の実施を前提として更なる計画の具体化を進めていくため、再開発準備組合を設立します。区域内の地権者の皆様には、順次加入届を送付いたしますので、お手元に届き次第、ご提出くださいますようお願いいたします。

再開発準備組合においても、地権者検討会で検討したまちづくりビジョンを引継ぎ、多世代が集い、未来へとつながる「まちの顔」の実現を目指していきます。

引き続き変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくようお願い申し上げます。

再開発準備組合

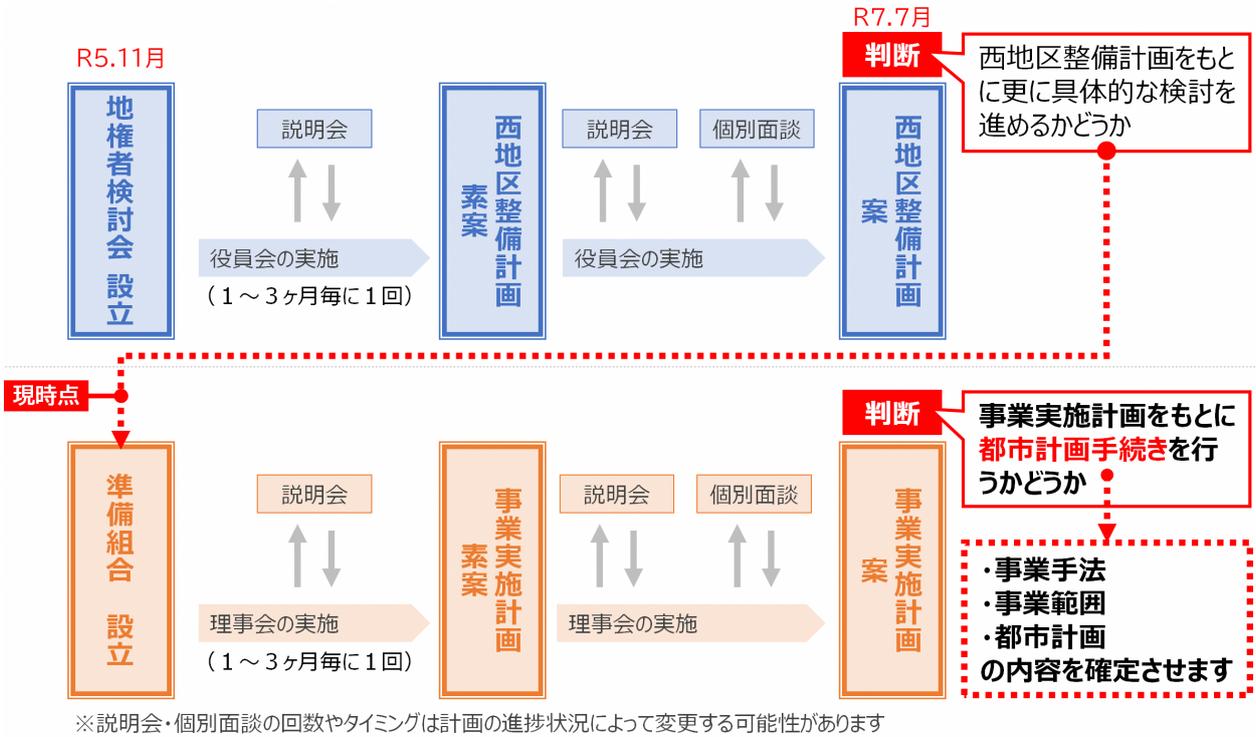
地権者が再開発事業を実施するか否かを判断するために具体的な調査や協議、計画づくりを推進し、再開発事業の施行を目指すための組織





今後の予定

今後は準備組合を設立し、都市計画手続きを行うかどうかを判断する事業実施計画案の作成を進めてまいります。作成に向けては、地権者検討会と同様に、理事会での検討を説明会や個別面談にてご説明しご意見をいただきながら、計画案としてとりまとめていきたいと考えています。



■臨時総会でいただいたご意見の概要

【今後の進め方について】

- ・次のステップの『まちづくりの実施を判断するための事業実施計画の作成』はどのように進めるのか。→ (上図『今後の予定』参照)

【西地区整備計画やまちづくり全般について】

- ・駅前広場でイベント等を開催する時に、駅へスムーズに行き来できるか。
- ・バリアフリーや今後変化する社会情勢についても考慮した計画にしてほしい。
- ・電線の地中化は継続的に検討してほしい。
- ・阪急京都線の高架化の進捗などの様々な可能性も考慮して検討してほしい。
- ・整備する施設は周辺のまちと接点や関わりを持ち、全体に波及するよう計画すべきでは。

多くのご意見を頂き、ありがとうございます。今後の進め方につきましては、上図『今後の予定』をご参照ください。なお、西地区整備計画やまちづくり全般についていただいたご意見は事業実施計画案を作成していく中で、引き続き検討してまいります。

○地権者検討会の解散につき、まちづくり便りは本号をもって終了いたします。
改めましてこれまで地権者検討会へ多大なご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。